



Cisco Unified SIP Proxy の概要

Cisco Unified Session Initiation Protocol (SIP) Proxy Release 8.5 のオンライン ヘルプへようこそ。

- このファイルでヘルプ トピックを検索するには、このページの右上にある [Search] フィールドに用語を入力します。
- [Contents] タブまたは [Index] タブの下の左側にある、トピックのリストをスクロールすることもできます。
- このオンライン ヘルプ システムのすべての内容の PDF を参照するには、[View PDF] をクリックします。

Cisco Unified SIP Proxy Release 8.5 の詳細については、次の URL から入手できる Cisco Unified SIP Proxy のマニュアルを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10475/tsd_products_support_series_home.html



ヒント

Cisco Unified SIP Proxy を使用する場合、ブラウザの [Back] ボタンおよび [Forward] ボタンを使用して別のウィンドウの情報を表示できますが、そのウィンドウで変更を行い、変更を送信すると、エラーを受け取り、その変更は保存されません。ブラウザのナビゲーション ツールを使用して別のウィンドウに移動した後で、情報を送信しないでください。該当するボタンまたはメニューをクリックして、情報を入力するウィンドウに到達します。

- 「設定タスクの概要」
- 「Cisco Unified SIP Proxy グラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI) へのログイン」
- 「ダッシュボードについて」

設定タスクの概要

次に、Cisco Unified SIP Proxy システムを使用する前に必要なタスクの概要を示します。

タスク	情報の入手先
始める前に	
Cisco Unified SIP Proxy システムをインストールします。	『 Installation Guide for Cisco Unified SIP Proxy Release 8.5 』
設定	
SIP スタックを設定します。	「 SIP スタックの設定 」
ネットワーク パラメータを設定します。	「 ネットワークの設定 」

タスク	情報の入手先
システムのトリガーを設定します。	「トリガーの設定」
サーバ グループを編集します。	「サーバ グループの設定」
ルート グループを設定します。	「ルート グループの設定」
ルート テーブルを設定します。	「ルート テーブルの設定」
ルート ポリシーを設定します。	「ルート ポリシーの設定」
正規化ポリシーを設定します。	「正規化ポリシーの設定」
時間ポリシーを設定します。	「時間ポリシーの設定」
ルーティング トリガーを設定します。	「ルーティング トリガーの設定」
正規化トリガーを設定します。	「正規化トリガーの設定」
Lite モードをイネーブル化またはディセーブル化します。	「Cisco Unified SIP Proxy モジュールのリロードおよび、Lite モードのイネーブル化とディセーブル化」
モニタリング	
システム情報を表示します。	「システム情報の表示」
Cisco Unified SIP Proxy システムのステータスをモニタします。	「Cisco Unified SIP Proxy システムのモニタリング」
ライセンス情報を表示します。	「ライセンス情報の表示」
メンテナンス	
定期的に Cisco Unified SIP Proxy システムをバックアップします。必要に応じて、復元します。	「バックアップと復元の設定」
トラブルシューティング	
必要に応じて Cisco Unified SIP Proxy システムをトラブルシューティングします。	「トラブルシューティング」

Cisco Unified SIP Proxy グラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI) へのログイン

制約事項

Cisco Unified SIP Proxy GUI だけが次の Web ブラウザをサポートします。

- Internet Explorer Release 7 および 8
- Mozilla Firefox Release 3

始める前に

- Cisco Unified SIP Proxy Release 8.5 をインストールします。詳細については、『[Installation Guide for Cisco Unified SIP Proxy Release 8.5](#)』を参照してください。
- インストレーション中に入力した、管理者のユーザ名およびパスワードを用意します。

手順

-
- ステップ 1** Web ブラウザを開始します。
- ステップ 2** Cisco Unified SIP Proxy システムの IP アドレスを入力します。
ログイン画面が表示されます。

- ステップ 3 管理者名を入力します。
- ステップ 4 管理者パスワードを入力します。
- ステップ 5 [Log In] をクリックします。

Cisco Unified SIP Proxy の GUI 内に Cisco Unified SIP Proxy ダッシュボードが表示されます。

ダッシュボードについて

ダッシュボードには、システムの健全性およびステータスに関する一般情報が含まれます。

- サーバグループ ステータスの下に、サーバグループの動作ステータスが表示されます。ステータスはアップまたはダウンです。
- コールルーティング サマリー（最近 72 時間）の下に、次の数値が表示されます。
 - 処理された総コール数
 - ドロップされたコール数
 - ピーク CPS
 - 平均 CPS

いずれかのヘッダーをクリックすると、[Monitoring] ページに移動します。「[Cisco Unified SIP Proxy システムのモニタリング](#)」を参照してください。

商用オープン ソース ライセンシング

Cisco Unified SIP Proxy Release 8.5 用に作成されたソフトウェアのコンポーネントの一部は、オープンソース ライセンシングまたは商用ライセンスを通じて提供されています。これらのコンポーネントおよび関連する著作権宣言文については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10475/products_licensing_information_listing.html

